

令和5（2023）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

チカメキントキ日本海中西部

対象水域	日本海中西部	参画機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、富山県農林水産総合技術センター 水産研究所、石川県水産総合センター、鳥取県水産試験場、島根県水産技術センター
------	--------	-------	--------------------------------------------------------------------------------

(1) 調査の概要

- ・機構は生物情報の収集および各県漁獲情報の集約を実施
- ・各県は漁獲統計の収集を実施
- ・鳥取県では市場測定を実施

(2) データ収集状況

各機関により、令和4年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施

- ・富山県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・石川県では主要10港における2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・鳥取県では2011年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
銘柄別漁獲物の体長組成データを収集
- ・島根県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・機構は生物情報の収集および各県漁獲情報の集約を実施中

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和4年度評価報告書（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2023/03/report_2022_244.pdf、2023年11月1日閲覧）を参照
- (2) 年齢・成長：同上
- (3) 成熟・産卵：同上
- (4) 被捕食関係：同上

(4) 備考

- ・資源評価調査報告書については令和4年度に作成および公表済み
（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2023/03/report_2022_244.pdf、2023年11月1日閲覧）
- ・日本海における生物学的知見が乏しく充実が必要
- ・いずれの県においても漁獲量データに他のキントキダイ科魚類等が含まれている可能性がある
- ・本種の資源動向や資源水準を判断するための長期的な漁獲量や資源量指標値を得ることが今後の課題